

重複障害学級 生活単元学習 外国語遊び指導案

1～6年重複障害学級2・3課程児童 計16人（男子8人 女子8人）

指導者 CT 角 亜希子

ST 大久保裕子 井手之上ゆりえ 税所奏恵 濱畑あゆみ

倉津智成 石澤友里愛 山本里枝 窪田二三代

1 単元名 Let' s feel!

2 単元の目標

	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	主体的に学習に取り組む態度
2 課程	英語での言葉掛けや, 英語の音楽を聞いて, 楽しんで活動することができる。	英語の歌詞でも, 歌遊びに楽しんで取り組むことができる。	教師と英語を話したり, 歌遊びで体を動かしたりして, 楽しさを表現することができる。
3 課程	教師の声や音楽に気付いたり, 聞いたりすることができる。	教師と一緒に楽しい雰囲気を感じたり, 歌遊びに取り組んだりすることができる。	言葉掛けや音楽を聞いて感じたことを, 表情や声で表現することができる。

3 単元について

(1) 単元の位置付けとねらい

本グループは, 重複障害学級の教育課程が2, 3課程の児童で構成されている。異学年の集団であるが, グループ遊びや日常生活を通してお互いに親しみを感じている。今年度から始めた「C棟チャレンジタイム」では外国語の活動を取り入れ, 歌遊びを英語で行ったり, 英語の歌を聴きながら合奏をしたりして, 英語に慣れ親しむ活動で笑顔を見せたり, 声を出したりして, 楽しさを味わう姿が見られるようになっている。

以上のことから, 本単元「Let' s feel!」を設定した。児童が大好きな体を動かす活動を楽しみながら, 日本語とは異なる響きやテンポをもつ英語を聞いたり, 英語の歌遊びで楽しさを味わったりすることができるようにする。

日本語と英語の響きを楽しめるように, 同じ歌遊びの両方のバージョンで遊んだり, 英語で言葉掛けを行うことでコミュニケーションの楽しさを味わったりできるようにしたい。

このような学習を通して, 英語の音声や音楽を聞いて慣れ親しむことができるようになると思われる。また, 英語の歌を聞いたり教師や友達との関わりを通したりして, 自分の気持ちを体の動きや表情, 発声などで表現することができるようになると思う。

(2) 単元における学びの視点

主体的な学び	楽しさや感じたことを声や表情で自ら表現できるように, 同じ活動に複数回取り組めるようにする。
対話的な学び	活動の楽しさを友達や教師と共感できるように, 児童の表出を言葉でフィードバックしたり, 友達と話すきっかけ作りをしたりして楽しい雰囲気作りをする。
深い学び	授業での楽しかったことを思い出せるように, 日常生活でも同じ歌遊びをしたり, 振り返りボードを見ながら言葉掛けをしたりする。

4 指導計画 ※ 別紙「単元・題材シート」を参照してください。

5 本時

単元・題材名	Let's feel!	時数	7 / 7	チーフ	角	期日	令和2年2月14日(木)2校時	場所	日常生活訓練棟
目標	本時の重点項目	<input type="checkbox"/> 知識及び技能 <input checked="" type="checkbox"/> 思考力, 判断力, 表現力等		<input type="checkbox"/> 主体的に学習に取り組む態度					
	【2課程】	英語の音楽や言葉掛けを聞いて活動し, 楽しさを表現することができる。(G児, I児, J児, K児)			【3課程】 教師の言葉掛けを聞いて, 楽しい雰囲気を感じて活動に取り組むことができる。(A児~F児, H児, L~P児)				
学習の流れ	主な学習活動			本時における学びの視点			指導上の留意点		
	1 始まりの歌を歌う。 ・Hello Song 2 英語でのやりとりを行う。 ・How are you? 3 歌遊びをする。 ・Peek-a-boo (教師や友達と) をする ・Cats eyes (日本語→英語) をする 4 チャンツをする。 ・リズムに合わせて, 腕を上げ下げする ・リズムに合わせて, 鈴ロープを上下させる。 ・リズムに合わせて, おおかせこいシートを上下させる。 5 振り返りをする。 ・YUMEWAKABA 6 終わりの歌を歌う。 ・Say good-bye			【主】 表情や声, 指さし等で応えられるように, カードを用いたり, 言葉掛けをしたりする。 【対】 友達の様子や表情を見たりして, 一緒に活動する楽しさを味わえるような言葉掛けをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【主】 up, down の2語を重点的に用いることで, 体の動きと言葉が結び付きやすいようにする。 【対】 児童の動きや感情を言葉でフィードバックして, 楽しさを味わえるようにする。 </div>			○ 安心して授業に取り組めるように, 楽しい雰囲気で歌うようにする。 ○ 児童の手や体に触れて, 落ち着いて発表できるようにする。 ○ 布の感触や動きを, 五感を使って感じられるような働き掛けをする。 ○ 英語の歌を聞く前に, 日本語とは違うことを伝えて, 気付きやすいようにする。 ○ 同じリズム・動き・言葉を繰り返すことで, 活動内容が少しずつ変わっても見通しをもって取り組めるようにする。 ○ 慣れ親しんだ曲を聞くことで, 落ち着いて授業の振り返りを行うことができるようにする。 ○ 次時への期待が高まるように, 楽しい雰囲気で歌うようにする。		
場の設定	学習活動1~6			ホワイトボード			学習活動4 (おおかせこいシート使用时)		
	A G I J K P			C B D E F H L M N O			<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 50px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border-right: 1px solid black; width: 50%;"></div> <div style="border-right: 1px solid black; width: 50%;"></div> </div> 寝転がって活動するためマットを敷く		

